

人権に関する標語・作文(小中学生の部・一般の部) 入選作品

すべての市民の基本的な人権が尊重され、差別のない明るく住みよい町の実現に向けて、人権に関する標語、絵画、作文を募集しました。その中から、入選作品を随時紹介します。(小中学生の部の学年は令和2年度のものです。)

一般の部

マスク顔^が
元気^{げんき}ですかと
目^めで対話^{たいわ}

(光風台) 山崎 かをる

「コロナ差別」^{さべつ}に感染^{かんせん}しない!
心^{こころ}のワクワク
人権意識^{じんけんいしき}

(希望ヶ丘) 加藤 敏明

小中学生の部

バリアフリーを学習して

光風台小学校 4年 山本 由唯

わたしは、バリアフリーを学習して、バリアがあっても多いことに気がつきました。じつさいに車いすののつて、手をあらおうとしてもあらえませんでした。なぜなら、手あらい場の前にだん差があるからです。それに、だん差をこえられても、かべが高くしてじゃ口^{くちぐち}に手がとどきませんでした。もう一つバリアを感じたのは、くつ箱です。くつ箱の前に大きなだん差と小さなだん差があつて、車いすだけでは行きにくく、かい助が必要でした。いつもべんりだなど思つて使つて使つて物も、車いすに乗つて人からしたら使にくい物なんだなど思つて使つて使つて。

別の時間で、車いすテニスについて調べた時は、だれでも参加できるような工夫がたくさんありました。例えば、こけないように、補助輪がついていたり、手の力が弱い人のために手とラケットをテープでこ定したり、車いすの人にとって、できる事とできない事をわかつた上で、ルールが考えられているんだなど思つて使つて使つて。

また、車いすにも工夫がありました。車いすテニスせん用の車いすを作つた、「ブラッドバックス」と「ジェフミネブンガー」さんたちは、車いすのつてている人全ての人に楽しんでもらえるようにと思つて、作つたそうです。ブラッドバックスさんは、足が動かない病にかかつていました。それで、テニス好きのブラッドバックスさんは、ジェフミネブンガーさんと協力してつくつたそうです。

わたしは、バリアのない、より良い世界にするためには、まず、さまざまにバリアをなくすことが大切だと思つて使つて使つて。前に、電車に乗ろうとして車いすの人がいたけど、電車に乗れなくてドアの近くですわつていた人達が、タイヤを持ち上げて助けて使つて使つて。その時わたしは、バリアをなくすことだけではなくて、人どうしで助け合うことも大事だなど思つて使つて使つて。助け合える社会をつくるために、自分ができることをふやして使つて使つて。



密閉:密閉空間
密集:密集場所
密接:密接場面

新型コロナウイルス
感染予防対策のお願い

いつもご協力ありがとうございます。

手洗い
マスクの着用
部屋のごまめな換気



町の木/スギ



町の花/タンポポ



町の鳥/ウグイス



町の面積

34.34km²

	人口	男	女	世帯数	
人 ^の 動 ^き	R3.9月末日	18875人	9017人	9858人	8672世帯
	前月比	6人	-7人	13人	8世帯
	人口前月比の内訳	転入等	転出等	出生	死亡
		49人	30人	7人	20人